

令和6年度 第3回士会研修会について

「地域と理学療法 今後を考える」

【研修会の内容】

令和6年1月26日の中央社会保険医療協議会の資料では、「回復期リハビリテーション病棟入院料1及び2について、地域貢献活動に参加することが望ましいこととする」と記載されていた。しかし実際に改定された診療報酬では、同病棟入院料1と2の施設基準の一つとして「介護保険法第115条の45第1項から第3項までに規定する地域支援事業に協力する体制を確保していること」という記載になっていた。

これを見て筆者には「『地域貢献』と『地域支援事業への協力』は同義なのか？」という疑問がわいた。

そもそも「地域」とは何か。そして理学療法士が行っている地域への活動は「理学療法」なのか。それともその多くは「理学療法学の活用の広がり」と解釈すべきなのか。皆さんはどう考えるだろうか。

現在、保健・医療・福祉の全ての分野で「地域」が注目されている。地域をCommunityと解釈した場合、自らの活動がin the communityなのかcommunity basedなのかを整理する必要があるだろう。筆者らはよくこれを「地域で」なのか、「地域を・に」なのかとすることがある。

今回は理学療法士として地域に関わるそもそも意義や可能性等を皆さんと一緒に考える機会になれば幸いである。

講師：田中 康之先生 千葉リハビリテーションセンター地域支援センター センター長

日時：令和6年11月22日（金） 19:00-20:30

会場：Zoomを用いたオンライン配信型研修会

定員：150名

カリキュラムコード：165 地域医療と理学療法

セミナー番号：132188

受講費：県士会員:無料 他都道府県士会員:1,000円 非会員・他職種:6,000円

事前登録期間：令和6年10月1日（火）～令和6年11月15日（金）

10月15日までは三重県士会員のみ優先的に登録可能です

【士会研修会事前登録方法】

三重県理学療法士会員もしくは他県士会員の方は、協会 HP のマイページよりご登録ください。

<https://www.japanpt.or.jp> (マイページにてセミナー番号: 132188 で検索可)

非会員の方は問い合わせ先 Email までご連絡ください。受講日振込等のご返信をさせていただきます。

【受講の際の注意点】

1. 申込者には返信メールにて当日参加用の ZoomID とパスコードをお知らせ致します。申し込み済にも関わらずこちらからの連絡がない場合には、迷惑メール等のフォルダに届いていないことをご確認の上、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
2. Zoom を用いたオンラインセミナーとなります。各自でご準備ください。
3. 申込後にメールアドレスなど変更があった場合は問い合わせ先ご連絡ください。
4. 登録理学療法士、認定・専門理学療法士の更新登録の希望がある受講者は、入退室管理として研修会開始前に QR コードを提示しますので、スマートフォン等で読み取ってください。QR コードの読み取りには専用アプリ「**JPTA メンバーアプリ**」のダウンロードが必要です。
5. 映写内容の録音、録画、写真撮影はご遠慮ください。
6. 事前/当日の参加キャンセルに関しては返金いたしませんのでご了承ください。

問い合わせ:医療法人社団主体会 主体会病院 総合リハビリテーションセンター 泉沢祐樹
TEL:059-354-1771 E-mail:mie.pt.kensyu@gmail.com